



適切な作業空間とは？ 従業員に以下の質問を尋ねます。

現在の作業空間に関する調査を実施することで、ITリーダーは組織独自のテクノロジーニーズをより良く理解し、意外な機会を発見し、情報に基づく購入決定を行い、会社全体で従業員のウェルネスと生産性をより良くサポートできるようになります。

以下は、開始にあたって従業員に尋ねる主な質問です：

- 1 作業環境と、日々の決められた作業について説明してください。
- 2 個人的な作業空間の気に入っている部分と、不満な部分はどこですか？それはなぜですか？
- 3 毎日どのようなデバイスとアクセサリを使用していますか？どのような要素によって、作業空間の価値が高まりますか/下がりますか？
- 4 毎日どのアプリケーションおよび/またはソフトウェアを使用しますか？目標達成に向けて、最も重要なこと/重要でないことは何ですか？
- 5 魔法の杖があったら、作業空間をどのように変えたいですか？
- 6 ハイブリッド（時々オフィス内、時々リモート）、完全リモート、または完全オフィスの就労日について説明してください。
 - ・ハイブリッドのフォローアップ: 作業空間の移動に最も役だったことは何ですか？他に役立つことはありますか？（たとえば、拠点間を移動する時に簡単に接続できるワイヤレスマウスとキーボードなど。）
 - ・「完全リモート」に関するフォローアップ: 自宅から効率的に作業をするためのヒントはありますか？最も効果的だったのは何ですか？
 - ・「完全オフィス」に関するフォローアップ: 集中力が必要な時の、オフィス内の気に入りの場所はどこですか？それはなぜですか？



次のステップ

- 必要に応じて、フォローアップの会話を実施します。
- 発見事項に基づいて、社内の一般的なユーザーの行程を作り上げます。
- エンタープライズグレードのツールとテクノロジーによって解決できる、部門間で共通する作業空間の課題を特定します。